元気　友達　笑顔　いっぱい　かがやく　　令和５年３月号

小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西１丁目６９番１号　TEL045(775)3011

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/　　横浜市立小田小学校

１年間の成長

校 長　中川　浩二

日中、少しずつ暖かくなるにつれ、いよいよ春らしくなってきました。校内の樹木や草花も、春に向けて少しずつ変化し成長しています。

さて、３年ぶりとなる個別支援学級の合同学習発表会が行われました（別頁掲載）。金沢公会堂での発表前、動画撮影担当の私に、多くの子どもから「校長先生、今度は、しっかりと撮ってね！」と念を押されました。それは、私が発表練習の様子を、誤ってスローモードで動画撮影をしてしまったからです。本番の発表では、操作ミスがないよう慎重に動画撮影をし「今度は、しっかりと撮れたよ！」と伝えると、子どもたちは安心した表情で、にっこりとうなずいていました。このような子どもたちとのコミュニケーションが校長としては楽しいひと時です。

では、発表の様子はどうだったでしょうか。久しぶりの発表の日を楽しみにしながら児童全員が参加しました。大きなステージ上で「小田の森パート２」をテーマに、会場中に響き渡るはっきりとした声で堂々と発表し、達成感に満ち溢れた表情で席に戻ってきました。みんなで力を合わせて練習を重ねて頑張ってきた成果が見られました。「活躍の場をつくり、自信につながる学習の機会」となった、３年ぶりの合同学習発表会の意義を改めて感じました。

中国古典・大学という書物に、「苟（まこと）に日に新たに、日日に新たに、また日に新たなり」という言葉があります。今から約３千年前、古代中国の王（湯王）が、この言葉を洗面の器に刻み込んで、日々気持ちを新たに、自身を向上させていたそうです。日本では、有名な実業家（土光敏夫）もこの言葉をモットーにしていたそうです。

小田小の児童も、この言葉のように日々新鮮な気持ちで、友だちと励まし合い、新しいことを吸収しながら、懸命に学んでいます。１年間で大きく成長した各学年のみなさんへ、ひと言送ります。最後の月となる３月の１か月間を、次の学年（中学校）への準備期間として取り組んでください。

各学年のみなさんへ　～　１年間の成長と次年度への期待　～

○個別支援級　学習発表会での「小田の森２」、すばらしい発表でした。進級・進学後も、長所を伸ばして成長を。
○１年生　小学校にも慣れ、一回り成長しました。元気なあいさつと笑顔が素敵でした。楽しみながら学ぶ２年生に。
○２年生　かけ算九九をマスターするため、声を出しながら繰り返し学習する姿が立派でした。進んで学ぶ３年生に。
○３年生　公会堂での音楽会、各クラスのよい雰囲気が感じられた、すばらしい発表でした。幅広く学ぶ４年生に。
○４年生　上郷宿泊学習や校外学習では、マナーを守って、活発に活動する姿がよかったです。朗らかな５年生に。
○５年生　三浦宿泊学習やソーラン節など、あたたかな団結で真剣に取り組みました。模範となる立派な６年生に。
○６年生　リーダーとして、一人一人が長所を発揮し、小田小を支えていました。中学校でも何事にもチャレンジを。

令和４年度の１年間、保護者のみなさま、ＫＣＳ（小田小学校コラボレーションシステム）・学援隊・英語・図書などのボランティアの方をはじめ地域のみなさま、ありがとうございました。次年度は、４月７日からスタートします。引き続き、小田小へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【参考文献】守屋　洋「中国古典 一日一言」（ＰＨＰ文庫　2005年）

【体育館空調設備工事】

昨年から実施していました体育館空調設備工事が２月末に終了します。工事期間中、体育館が使えませんでしたが、これからは体育の授業や行事等で通常通り使用できます。さらに、空調機による温度調整と換気ファンによる換気ができるようになり、体育館の環境改善が図られます。